

## 目標達成計画

作成日：平成 29 年 3 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	カンファレンスの内容について、言葉にならない思い等心理面での話し合いをしているが、きれいにまとまりすぎていて、そこに至る考察がしっかり書かれていない。	失語の症状が進行している方が多く、言葉で思いを伝える事が難しくなっているので、スタッフ間でさらに活発な意見交換を行い、ご本人の思いを感じ取っていけるようにする。	心理面での考察を行うカンファレンスの時には、スタッフからでた様々な意見とそこに至る経緯について分かるようにきれいにまとめようとは思わず、しっかり記述していく。	12ヶ月
2	10	家族交流会を実施していて、回数を重ねるごとに利用者の方とその家族、家族同士の交流と輪が広がっているため、今後は次のステップにむけて考えていく事が必要となる。	今年の家族交流会の目的として、家族の大切さという事を基盤におきながら、グループホームやケアについての要望や意見を引き出していけるような方向性についても考えていく。	家族交流会について今まで行った事をまとめて1つのファイルを作り内容をきちんとまとめておく。家族交流会を企画する時に、ご家族の方から要望等引き出せるような内容についても検討を行う。	12ヶ月
3	4	運営推進会議を実施している中で、地域全体の課題など活発に意見交換されているが、グループホーム独自の課題についての検討が十分なされていない。	グループホームの現状を知って頂きながら、委員の方からの率直な意見等引き出せる機会を作りとりいれながら、さらなるケアの質の向上を目指していく。	グループホームの現状を知って頂くという事で事例を提供しているが、もっとさらに委員の方からご意見等頂き知りたい事等伺い情報をお伝えしながら、ご意見・アドバイスが頂けるような機会作りを考えていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。